Canon

「コストダウン」を活かした成功事例

居酒屋

コンビニ出力を自店出力に替えるだけで、年間約20万円のコストダウンに成功。

コンビニの印刷費は年間約20万円

ある日、自店のコピー代を計算すると、年間で約20万円も使っていることに愕然。G6030ならカラー印刷がわずか1円と知り、コンビニ印刷を自店出力に切り替えるだけで、コスト大幅削減はもちろん、本体の減価償却もあっという間にできるので導入を決めました。

要望を挙げるほど、選択肢はG6030一択

決めては「インクコスト」。メニューやPOPはもちろんですが、スタッフの育成マニュアルやプレゼン資料など、事務的な用途にも活用したい。G6030ならカラーインクボトル1セットで最大7,700枚印刷でき、1枚あたりのコストを大幅に削減できます。

大量の印刷作業も大容量給紙が便利

大量印刷を行うので、用紙は一度にできるだけ多く給紙トレイにセットできるのも魅力。A3出力はできませんが、A3モノクロコピーはコンビニ印刷でも1枚10円ですし、A4カラープリントにかかる印刷速度も考えるとメリットの方が大きいと思います。

コスト低減以外にも感じる付加価値

印刷物の仕上がりがこれまで以上に良くなりました。G6030の高い描写力もありますが、自店にプリンターがあるとコンビニ印刷にはない風合いのある用紙を使えるようになるなど、コスト面以外にも自社プリンターを置くプラスアルファの利点を感じています。

野菜巻き串と宴会個室 とんとん拍子 武蔵小杉

神奈川県川崎市中原区小杉町3-261 TS小杉ビル
TEL：044-819-8977
営業時間：ディナー 17:00～翌1:00 ／ ランチ 11:30～13:30
定休日：不定休日あり／年末年始

コンビニ印刷のインクコストが気になる方に。
特大容量ギガタンク搭載複合機。

G6030

- 一度の補充で大量のプリントが可能！「ギガタンク」
- 経費削減に貢献する「低ランニングコスト」
- 「新顔料ブラックインク」で視認性アップ
- CANON iMAGE GATEWAYご登録で「2年間の無償保証」

A4普通紙のプリントスピード		ファーストプリントスピード		A4普通紙のインクコスト（税込）		最大給紙可能枚数
モノクロ	カラー	モノクロ	カラー	カラー・特大容量	モノクロ・特大容量	
約13 ipm	約6.8 ipm	約9秒	約14秒	約1.0円	約0.5円	A4 普通紙 250枚（カセット） 100枚（後トレイ）

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page

キヤノン ビジネスインクジェットプリンター ホームページ
canon.jp/bij

キヤノン ビジネスインクジェットプリンター スペシャルサイト
canon.jp/biz-ij